

幹部会議議事概要

【幹部会議】

1 日 時：令和7年4月7日（月） 9時30分～10時3分

2 場 所：知事室

3 出席者：7名

玉城知事、池田副知事、大城副知事、小川政策調整監
知事公室長、総務部長、企画部長

4 内 容：

(1) 三役等日程について

（今週の主な日程）

7日 幹部会議（玉城知事、池田副知事、大城副知事）

〃 「国スポ・全スポ準備室」看板設置式（池田副知事）

8日 表敬 琉球大学学長 喜納育江氏（玉城知事）

〃 消防学校第57期初任教育入校式（池田副知事）

〃 13th 沖縄大交易会 2025 実行委員会総会（大城副知事）

9日 JICA 海外協力隊（池田副知事）

10日 表敬 琉球ゴールデンキングス（玉城知事、池田副知事）

〃 第47回 沖縄県立農業大学校入校式（大城副知事）

〃 令和7年度新採用職員研修 知事講話（玉城知事）

〃 労働委員会委員 辞令交付式（池田副知事）

11日 定例記者会見（玉城知事）

〃 春の沖縄県泡盛同好会 親睦会（大城副知事）

12日 大阪・関西万博 開会式（玉城知事）

14日 幹部会議（玉城知事、池田副知事、大城副知事）

〃 沖縄こどもの未来県民会議への寄付金贈呈式（贈呈者：エストシティー（株））

〃 表敬 ハワイ沖縄連合会高齢者ソフトボールチーム（玉城知事）

〃 表敬 コストコホールセールジャパン 日本支社長 ケン・テリオ氏（玉城知事）

(2) 報告事項

国による南海トラフ巨大地震被害想定公表について（知事公室）

(3) その他

県政情報に係る発表事項等について（知事公室）

5 知事等発言

避難ビルの周知について県でできることを検討すること。（玉城知事、池田副知事）

以上

報告事項等

所管部局：知事公室

件名	国による南海トラフ巨大地震被害想定の公表について					
内容	1 報告事項					
	● 政府は令和7年3月31日、これまでの南海トラフ巨大地震被害想定を見直し、新たな想定を発表した。					
	● これまでの対策により被害者数等が減っているが、浸水範囲は当初の想定から広がっているとのこと。					
	被害想定	全国			本県の被害※1	
		今回	前回（R元年）	当初（H24年度）	今回	前回※2（R元年）
		死者	29万8,000人	23万1,000人	32万3,000人	約20人
		全壊	約20人	約20人	約10人	
		死者	29万8,000人	23万1,000人	32万3,000人	約20人
		全壊	235万棟	209万4,000棟	238万6,000棟	40棟
					90棟	10棟未満
	※1 想定される最大クラスの地震による被害量。なお、本県の死者数は津波によるもの					
	※2 政府が作成した資料では、前回想定（R元年）の被害量との比較はなされていない					
内容	2 対応方針					
	● 県では、沖縄県地域防災計画において、南海トラフ地震の被害想定よりも大きな被害が発生するとされている「沖縄本島南東沖地震3連動」を最大の被害（死者11,340人、全壊58,346棟）として想定し、沖縄県総合防災訓練や沖縄県地震津波広域避難訓練、無電柱化の推進などソフト面・ハード面での災害対策を進めているところ。					
	● 引き続き、市町村など防災関係機関と連携して、県民への地震・津波への備えを周知するとともに前述の取組を進め、南海トラフ巨大地震を含む地震・津波対策の強化を図る。					
	● 現時点で当該想定に基づく新たな情報や通知等はないが、今後の情報に留意し、対応を行っていく。					
	（参考）本県の防災・減災の主な取組					
	・ 県下一斉での広域地震・津波避難訓練、大規模地震・津波を想定した総合防災訓練の実施					
	・ 無電柱化の推進					
	・ 海拔標示等ガイドライン、沖縄県津波避難計画策定指針の策定					
	・ 災害時応援協定の締結					
	・ Jアラート情報の全県一斉配信システムの構築 など					